

## 1. バス路線の再編

- バス路線再編に関する検討は当面中断する
- あわせて、地域公共交通利便増進実施計画の策定についても当面中断する
- 多くの事業者から、「新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少し、経営に深刻な影響が出ているため、現時点で路線再編についての結論を出すことが困難」といった意見があるため、検討再開は、事業者側から再開の意向が示された時点とする

## 2. 都心の運賃適正化

- 第7回協議会で提示した「路線バス・路面電車の初乗り運賃を適正化する」案について、独占禁止法特例法に基づく協定を事業者間で締結し、速やかに実施する

※具体的な料金設定等は、2月1日の第8回協議会で提案できるよう、事業者間で協議・調整を行っていただき、事業者から本市にその結果をお示しいただきたい。

## 3. 運賃割引(高齢者・障害者)

- 第7回協議会で提示した「ハレカカードを活用し、高齢者・障害者を対象とした運賃割引(半額)を市負担で実施する」案について、システム改修や割引専用カードの作成等の準備が整い次第実施する

※このことに伴い、中鉄バス・八晃運輸については、まずはハレカカードシステムの導入をお願いします。

# ＜今後の方針(案)に対するバス事業者の意見・意向＞

	中鉄・両備・東備・備北・ 岡電・下電・中鉄北部 (7社連名で回答)	宇野	八晃
1. バス路線 の再編	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中断はやむを得ない。検討再開は、事業者側の意向を踏まえ、市と協議の上決めれば良い。</li> <li>● コロナ禍の影響は深刻であり、独自の路線改革に取り組まなければならない。</li> </ul>	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の再編案を白紙に戻した上で、市内全線の乗降調査を行い、データに基づいて「守るべき路線の優先順位付け」を議論すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の方針(案)に賛成</li> </ul>
2. 都心の 運賃適正化	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 初乗り運賃は140～170円と各社で異なるが、100円を140～150円に戻すことは、正常な運賃に戻す「運賃適正化」として、足並みを揃えて実施できることを望む。</li> </ul>	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運賃設定に関する事業者間協議に参加しない。</li> <li>● 弊社の100円運賃は実施以来20年余を経て利用者に親しまれている。</li> <li>● 各社の判断で可否を決すればよいこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の方針(案)に賛成</li> </ul>
3. 運賃割引	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者利便と事業者経営の健全化に資するものであり、早期の実施を期待する。</li> <li>● ハレカカードを全社に導入し、割引カードを作成・運用することについては基本的に賛成する。</li> <li>● しかし、異種運賃策をとっている新規事業者との相互利用は難しいと考えている。</li> </ul>	<p>＜回答文書より＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害者や愛カードの半額割引は本来、行政が負担すべきと主張してきたが、運賃値上げとの抱き合わせは論外。</li> <li>● 個別の問題として協議していれば、ハレカでの割引実施については賛成していたはず。</li> <li>● 現状、割引制度導入に関する協議には参加しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の方針(案)に賛成</li> </ul>

● 今後の方針(案)の修正なし

● 「2. 都心の運賃適正化」と「3. 運賃割引」については、まずは現時点の賛同事業者での早期実現を目指す